

第3章

令和4年度の主な取り組み

01 施策方針と主な業務活動

施策方針 1 安全・安心な水道水の供給

水道水の安全性を確保し、安心して使用していただける水道水を供給します。



主な業務活動 1 水質試験・クリプト水質検査

安全・安心な水道水を供給するため、検査の場所・項目・回数等を記載した「岡崎市水道水質検査計画」を策定し、計画的に水質検査を実施しています。

令和4年度において、浄水の水質検査結果は良好でした。

実績値(アウトプット指標)		前年度
試験地点数 当年度で定めた水質検査計画による試験地点数	106箇所	115箇所

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費79,994千円、人員703時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	



主な業務活動 2 水質改善検討事業

365日24時間体制で浄水場の運転及び監視を行うとともに、水源や水道施設の点検等を実施することで安全な水道水を届けています。

令和4年度において、水源水質事故や浄水処理トラブルによる断水等は発生していません。

実績値(アウトプット指標)		前年度
定性評価 上位計画である水安全計画の実施度・作業効率性について評価。3点以下で改善が必要となります。	9点	6点

※実績値を定量的に評価できない業務では、1~9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費175,044千円、人員38,950時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

主な業務活動 3 給水装置工事申込審査業務

安全な水道水をお届けするためには、浄水場における水質管理だけでなく、給水装置の安全性も確保する必要があり、上下水道局では給水装置工事事業者が行う給水装置に関する工事の審査を行っています。

令和4年度において、2,726件の審査業務を行いました。

実績値(アウトプット指標)		前年度
分担金収入額 当年度での分担金の申込の合計額	229,143,200円	230,720,000円

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費0円、人員10,485時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

施策方針 1 ① まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **810,091千円**、人員 **51,872時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 ② 下水道による環境の向上 (汚水)



下水道の汚水施設整備により、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全を図ります。

主な業務活動 ① 汚水整備業務

公衆衛生の向上や生活環境の改善、公共用水域の水質保全に起用するため、汚水施設を整備しており、現在は主に市街化調整区域において、家屋の密集・連たん性の高い区域を効率的に整備しています。

令和4年度は、細川町・針崎町・舞木町・上佐々木町・榎山町などで約22haを整備しました。

実績値(アウトプット指標)		前年度
事業延長 汚水整備工事に関する事業延長	8,956m	3,899m

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費1,264,237千円、人員10,462時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	



主な業務活動 ② 受益者負担金業務

受益者負担金とは、新たに整備された区域内に土地を所有する方などから建設工事費の一部を負担していただくものです。

令和4年度に整備を行った地域において、整備工事に入る前に受益者負担金などに関する説明会を開催しました。これらの地域では令和5年度に受益者負担金(分担金)を賦課します。

また、令和3年度に整備を行った地域等において、合計35,360,840円の受益者負担金(分担金)を賦課しました。

実績値(アウトプット指標)		前年度
調定額 当年度の受益者負担金に関する調定額	68,212,160円	84,851,180円
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費3,468千円、人員4,486時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		

施策方針 ② 下水道事業 まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **1,280,864千円**、人員 **23,721時間/年**を
投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 ③ 水道施設の再構築

今後の事業環境の変化や災害に備えた水道施設の再構築を進めます。



主な業務活動 ① 基幹管路再構築業務

水道基幹管路の統廃合や口径の適正化を図りながら、災害や事故発生時におけるバックアップ機能の強化を進めます。非常時にも被害影響が少なく、早期の復旧が可能となるように基幹管路の再構築を行います。



令和4年度は、以下を実施しました。

- 実施設計業務 L=12,470m
- 配水管布設工事 L=1,842m

施策方針 ③ まとめ

本施策方針の推進にあたり、事業費 **1,574,674千円**、人員 **2,624時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

実績値(アウトプット指標)

定性評価

水道関連の計画としての有効性、計画の妥当性から定性的に評価を行います。3点以下で改善が必要となります。

6点

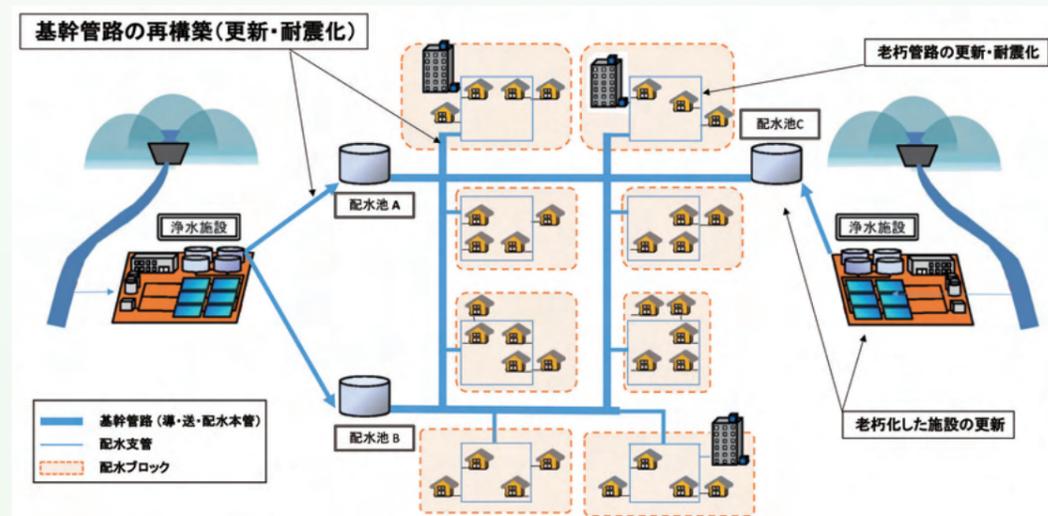
前年度

9点

※実績値を定量的に評価できない業務では、1～9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費1,574,674千円、人員2,368時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



施策方針 4 安定した水供給の確保

給水の継続に影響を及ぼす大規模地震・洪水・濁水等の災害及び事故に強い安定した水道水の供給を目指し、対策を推進します。

主な業務活動 1 管路耐震化事業 (重要給水施設)

災害時に優先的な給水を必要とする避難所やライフライン復旧拠点施設へ至る水道管路を耐震化しています。

令和4年度は、以下を実施しました。

- 配水管布設工事 L=2,476m



実績値(アウトプット指標)	前年度	
事業延長 当年度で実施した重要給水施設路線の耐震化に関わる管工事の施工延長	1,265m	2,790m

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費293,971千円、人員2,408時間/年を投入して、取り組みを実施しました。

主な業務活動 2 配水管整備事業 (道路整備、漏水多発)

道路整備と同調して古い水道管を更新したり、漏水の実績が多い水道管の布設替を行っています。

令和4年度は、以下を実施しました。

- 実施設計業務 L=1,003m(漏水多発1,003m)
- 配水管布設工事 L=5,936m
(うち道路整備2,382m、漏水多発3,554m)



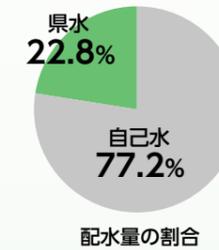
実績値(アウトプット指標)	前年度	
事業延長 当年度で実施した道路整備、漏水対策に関わる管工事の施工延長	5,936m	5,100m

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費681,322千円、人員2,860時間/年を投入して、取り組みを実施しました。

主な業務活動 3 県水受水業務

岡崎市では市内で浄水処理した水道水(自己水)の不足を補うとともに、河川等の水質事故や災害などで自己水が不足した場合に備え、愛知県企業庁の豊田浄水場と幸田浄水場で浄水処理された水道水(県水)を購入し、市内へ配水しています。

令和4年度は、9,257,611m³(配水量全体の22.8%)の県水を購入し、市内に配水しました。



実績値(アウトプット指標)	前年度	
定性評価 作業効率性、外部との調整から定性的について評価を行います。3点以下で改善が必要となります。	9点	9点

※実績値を定量的に評価できない業務では、1~9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費832,745千円、人員0時間/年を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 4 まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **2,369,360千円**、人員 **11,179時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 5 地震対策の推進(汚水・雨水)

地震に強い下水道を目指し、地震対策を推進します。



主な業務活動 1 管渠耐震業務

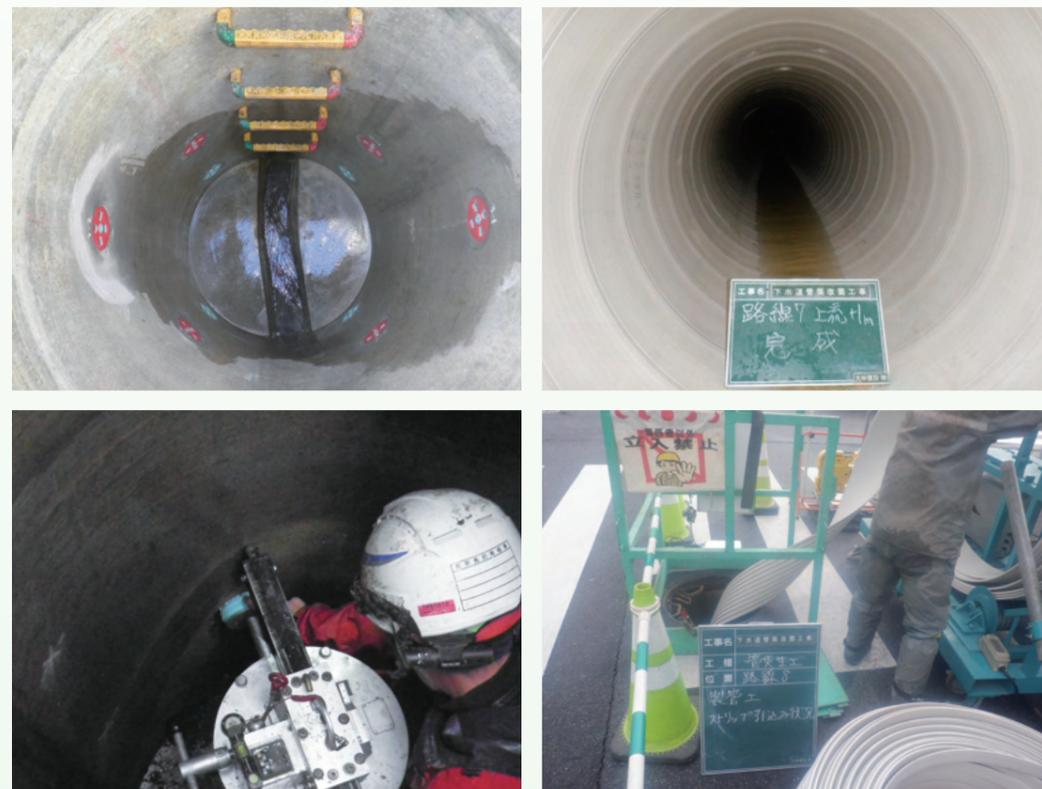
耐震性が乏しい管路の改築や地震動に伴う地盤液状化による人孔浮上抑制などの対策を実施することで、地震時における下水道の流下機能確保や緊急車両等の通行機能確保を図っています。

令和4年度は、以下を実施しました。

- 管渠耐震診断 761m
- 人孔浮上対策工事 11箇所
- 管渠改築工事 680m

実績値(アウトプット指標)	前年度	
事業延長 当年度で工事した汚水管渠耐震化の業務延長	670m	830m

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費180,792千円、人員6,912時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



主な業務活動 2 災害対策業務 ※災害対応トイレ築造

災害対策基本法及び同法に基づく地域防災計画に位置付けた施設に、下水道災害対応トイレシステムを築造し減災対策を図っています。

令和4年度は、避難所に指定されている美合小学校に5基の下水道災害対応トイレを設置し、岡崎市内の下水道災害対応トイレは、令和4年度末時点で60施設に計559基設置されています。

実績値(アウトプット指標)	前年度	
築造基数 当年度に築造した災害対応トイレの基数	5基	6基

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費5,719千円、人員151時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



施策方針 5
下水道事業
まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **186,511千円**、人員 **7,063時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 ⑥ 浸水対策の推進(雨水)

岡崎市総合雨水対策計画に基づく下水道整備を計画的に行い、浸水対策を推進します。



主な業務活動 ① 雨水整備業務

岡崎市総合雨水対策計画に基づき雨水を速やかに河川へ排水するため、雨水管渠の増設により浸水被害の軽減・最小化を図っています。

令和4年度は、雨水幹線の整備として八帖北幹線・針崎幹線・大平北幹線の整備を進めました。

実績値(アウトプット指標)		前年度
事業延長 当年度で工事した雨水管渠の業務延長	527m	986m
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費1,612,427千円、人員3,225時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		



主な業務活動 ② 雨水ポンプ場建設業務

岡崎市総合雨水対策計画に基づき雨水を速やかに河川へ排水するため、雨水ポンプ場の建設により浸水被害の軽減・最小化を図っています。

令和4年度は、六名雨水ポンプ場の建設工事を実施し、令和5年4月に供用開始をしました。



実績値(アウトプット指標)		前年度
事業箇所 当年度に実施した雨水ポンプ築造の事業箇所数	1箇所	1箇所
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費1,206,377千円、人員1,471時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		

施策方針 ⑥ 下水道事業 まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **2,833,648千円**、人員 **6,767時間/年**を
投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 7 危機管理体制の構築

災害、テロ及びその他の事故や感染症の流行のような非常事態が発生しても、迅速かつ適切に対応することができる危機管理体制を構築します。



主な業務活動 1 BCP計画の再整理

上下水道施設が市民生活にとって重要なライフラインの一つであり、災害時にもその機能を維持または早期回復することが必要不可欠であることを踏まえ、従来それぞれの課が所管していた危機管理マニュアルを基に、災害時に必要となるリソース(人員、資機材)を検討し、令和3年度にBCP(業務継続計画)を策定しました。



令和4年度は、BCPの実効性を確保することを目的とする局内訓練を実施しました。

実績値(アウトプット指標)	前年度	
定性評価 業務の的確性、実効性について評価、3点以下で改善が必要となります。	6点	6点

※実績値を定量的に評価できない業務では、1～9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)
本取り組みには、事業費6,985千円、人員542時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



施策方針 7 まとめ

本施策方針の推進にあたり、
 事業費 **15,017千円**、人員 **1,372時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 ⑧ 適切な資産管理

上下水道の資産(管路・浄水場・下水道ポンプ場等)を適切に維持管理し、健全な施設機能を維持します。



<水道事業>

主な業務活動 ① 施設改修事業

水道水の安定供給を図るために浄水場や配水場、ポンプ場の設備等の改修を行っています。令和4年度は、以下の改修工事を行いました。

- 日名水源送水場水管橋塗装工事
- 大法川浄水場ほか1施設膜ろ過整備工事 ほか31件

実績値(アウトプット指標)		前年度
定性評価 作業効率性、業者との調整の観点から定性的について評価を行います。3点以下で改善が必要となります。	6点	6点

※実績値を定量的に評価できない業務では、1~9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費209,261千円、人員3,579時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



主な業務活動 ② 水道事故対応業務(漏水・路面陥没・濁り・凍結等)

水道管路の漏水、濁り等の事故の復旧作業を職員が行うことで、迅速かつ安全・安心な水供給の復旧に努めています。

令和4年度は、以下のような事故発生件数でした。

- 即時緊急修繕件数 276件
- その他修繕対応件数 598件



実績値(アウトプット指標)

実績値(アウトプット指標)		前年度
対応件数 当年度の水道事故対応の件数	703件	740件

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費52,030千円、人員41,048時間/年を投入して、取り組みを実施しました。

主な業務活動 ③ 老朽管更新事業

老朽化し、事故発生リスクの高い水道管を優先的に布設替しています。

令和4年度は、以下を実施しました。

- 配水管布設工事 L=6,118m

実績値(アウトプット指標)

実績値(アウトプット指標)		前年度
事業延長 当年度で行った老朽化に伴う管布設替工事の延長	6,118m	1,812m

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費0千円、人員5,023時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



施策方針 ⑧ 水道事業 まとめ

本施策方針の推進にあたり、事業費 **1,262,570千円**、人員 **60,282時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

<下水道事業>

主な業務活動 ① 緊急修繕業務 (管渠破損・閉塞等)

岡崎市では、下水道における管渠の破損や閉塞等への対応作業を職員と事業者が連携して行うことで、迅速かつ安全な復旧に努めています。

令和4年度は、以下のような事故対応を行いました。

- 本管及び取付管の詰まり対応
- 下水道管の本管及び取付管の破損に伴う陥没対応

実績値(アウトプット指標)		前年度
修繕件数 当年度で実施した修繕件数	27件	13件

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費86,467千円、人員1,000時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



主な業務活動 ② 下水道施設運転管理業務

重大な公共的使命を持つ下水道施設の機能を十分に発揮できるように施設の運転管理を3年の長期継続契約により業務委託をしており、維持管理に万全を期するものとしています。

令和4年度は契約更新を行い、良好に業務を遂行しています。



実績値(アウトプット指標)

定性評価

作業の効率性、運転管理の確実性について評価、3点以下で改善が必要となります。

4点

前年度

—

※実績値を定量的に評価できない業務では、1~9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費238,356千円、人員963時間/年を投入して、取り組みを実施しました。

主な業務活動 ③ 管渠改築業務

下水道管渠の流下機能を確保するとともに、道路陥没等の事故発生を未然に防止するために、老朽化した管渠の改築工事を岡崎市下水道ストックマネジメント計画に基づいて行っています。

令和4年度は、以下を行いました。

- 管渠改築工事 L=9,029m

実績値(アウトプット指標)

業務延長

当年度で行った管渠改築の業務延長

9,029m

前年度

8,899m

アセットインフォメーション(資産投入状況)

本取り組みには、事業費1,743,096千円、人員2,378時間/年を投入して、取り組みを実施しました。



施策方針 ⑧
下水道事業
まとめ

本施策方針の推進にあたり、

事業費 **3,392,226千円**、人員 **14,914時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 ⑨ 企業価値の向上

良好なサービスの提供や社会貢献活動などにより、公営企業としての価値の向上を図ります。



主な業務活動 ① 上下水道局検針受付収納等事業(包括委託) 検針受付収納等事業(包括委託)

岡崎市では、水道料金、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料の収納に関わる業務(検針・測定・受付・収納・電子計算処理・その他附帯業務)を包括的に第一環境株式会社に委託しています。

現在の契約は、令和2年に指名型プロポーザル方式により業者を選定し、令和2年を準備期間と令和3年1月から令和7年12月末までの5年間の業務期間として契約したものです。



実績値(アウトプット指標)		前年度
定性評価 作業の効率性や業者との調整について評価、3点以下で改善が必要となります。	6点	—

※実績値を定量的に評価できない業務では、1～9点までの点数で定性評価をしています。

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費347,933千円、人員5,761時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

主な業務活動 ② 水源保全事業

「未来へつむぐ岡崎の水プロジェクト」として、水に関わる12企業等と協定を締結し、公民連携して水源保全活動を実施しています。

令和4年度は活動費として、プロジェクトメンバーより63.8万円の寄付をいただきました。また、活動としては水源調査や乙川源流清掃、チェーンソー研修を行いました。



実績値(アウトプット指標)		前年度
参加人数 水源保全に関するイベントへの参加者数	71人	42人

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費693千円、人員8,144時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

主な業務活動 ③ 排水設備、除害施設の設置に関する受付業務・工事申請の審査、検査業務

排水設備は個人・事業者等の設置する下水を下水道へ滞滞なく適切に排除するための重要な施設です。排水設備や除害施設が適切に設置され、汚水・雨水が誤接続なく排除基準を守って速やかに排除されるよう、工事前の受付・審査及び工事完了後の検査を行っています。

令和4年度は、2,090件の工事申請があり、審査・検査を行いました。



実績値(アウトプット指標)		前年度
受付件数 当年度で受付した件数	2,090件	2,149件

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費0円、人員8,185時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

施策方針 ⑨ まとめ

本施策方針の推進にあたり、事業費 **395,403千円**、人員 **26,046時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 10 健全な事業経営



持続的な上下水道を支える安定的な事業経営を実施します。

主な業務活動 1 審議会の運営 (水道事業)

上下水道事業の妥当性・透明性を高めるとともに、第三者の視点に立った公正な事業運営を推進するために、岡崎市水道事業及び下水道事業審議会を設置しています。

令和4年度は、以下のとおり開催しました。

- 令和4年 7月27日 「適正な水道料金のあり方について」を諮問
- 令和4年10月 5日 諮問事項「適正な水道料金のあり方について」の審議①
- 令和5年 1月25日 諮問事項「適正な水道料金のあり方について」の審議②

実績値(アウトプット指標)		前年度
開催回数 当年度で開催した水道事業審議会の回数	3回	4回
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費210千円、人員317時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		

主な業務活動 2 企業債事務(元金償還金・利息償還金・借入金・利息・元金)

企業債とは、水道管や下水道管、浄水場や汚水ポンプ場など水道・下水道事業で使われる施設の建設や更新等を行うための資金とするために、国などから借り入れるお金のことです。

水道・下水道施設は次世代にわたり活用される資産であり、企業債を借り入れ、それに伴い発生する元利金の返済を次世代にも負担してもらうことにより、現世代の負担を分配し、世代間負担の公平性を確保することにつながります。

令和4年度の企業債の借入、償還、並びに年度末時点における未償還残高は、下記のとおりです。

(単位:円)

区分	借入高	償還高	年度末未償還残高
水道事業	964,000,000	1,386,588,738	15,028,539,243
下水道事業	4,584,700,000	4,201,924,988	64,661,858,764

実績値(アウトプット指標)		前年度
金額 企業債及び一時借入金の金額	79,690,398,007円	79,730,211,733円

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費6,709,765千円、人員1,223時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

主な業務活動 3 流域下水道管理運営費負担金事務

矢作川流域下水道は、矢作川の流域に位置する岡崎市、豊田市、安城市、西尾市及び幸田町の4市1町に及び県内最大の処理区域を持つ流域下水道です。

矢作川流域下水道の維持管理に要する費用は、これらの市町が総処理汚水量を基準として、資本費に対する費用は計画汚水量を基準として負担しています。



実績値(アウトプット指標)		前年度
負担金額 当年度の負担金	1,317,898,847円	—

アセットインフォメーション(資産投入状況)	
本取り組みには、事業費1,317,899千円、人員106時間/年を投入して、取り組みを実施しました。	

施策方針 10 まとめ

本施策方針の推進にあたり、事業費 **8,572,238千円**、人員 **38,052時間/年**を投入して、取り組みを実施しました。

施策方針 11 組織の基盤強化



引き続き職員による直営体制を堅持するとともに、職員の能力を向上させ、さまざまな施策を推進するための組織基盤を強化します。

主な業務活動 1 外部研修関係事務

岡崎市上下水道局人材育成方針に基づき、上下水道事業の職員として必要な知識や技術の習得などを進めており、事業運営に必要な資格の取得やスキルアップのために外部研修の受講を促進しています。

令和4年度は、計37件の外部研修に参加しました。主な外部研修等の実績は以下のとおりです。

- 業務活動を実施するのに必要な講習等 22件
- 職員のスキルアップに関する研修等 15件

上記のほか、関係機関主催のセミナー・勉強会等への積極的に参加し、情報収集や業務知識の習得に努めています。

実績値(アウトプット指標)		前年度
受講件数 当年度の外部研修の受講件数	37件	39件
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費276千円、人員0時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		



主な業務活動 2 業務プロセスの策定・監理業務

人口減少に伴い職員数は減少傾向にあり、従来通りの業務のやり方を続けていけば、上下水道施設のライフラインとしての機能を維持することが困難になることが想定されます。そこで、上下水道局では今までの業務のやり方を変える業務改革に取り組んでいます。

令和4年度は、令和3年度に引き続き業務手順書のレベルアップに努めるとともに、業務手順書を活用したRPAやICTツールを活用した業務改善を実行しました。

実績値(アウトプット指標)		前年度
プロセスの改善件数 当年度で実施した業務プロセスの改善件数	596件	56件
アセットインフォメーション(資産投入状況)		
本取り組みには、事業費0円、人員63時間/年を投入して、取り組みを実施しました。		



施策方針 11
まとめ

本施策方針の推進にあたり、
事業費 **276千円**、人員 **81時間/年**を
投入して、取り組みを実施しました。

02 SDGsとの関わり

「SDGs」は、2015年の国連サミットにおいて全加盟国が合意した、「『誰一人取り残さない』持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標」です。環境・差別・貧困・人権等について17の目標が掲げられており、世界全体で取り組む計画・目標です。

岡崎市が行う上下水道事業にて、関連するSDGsの目標は以下のとおりです。

SDGsの目標

6

安全な水とトイレを世界中に

目標6「安全な水とトイレを世界中に」

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

7

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

9

産業と技術革新の基盤をつくろう

目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

11

住み続けられるまちづくりを

目標11「住み続けられるまちづくりを」

包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

13

気候変動に具体的な対策を

目標13「気候変動に具体的な対策を」

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

15

陸の豊かさも守ろう

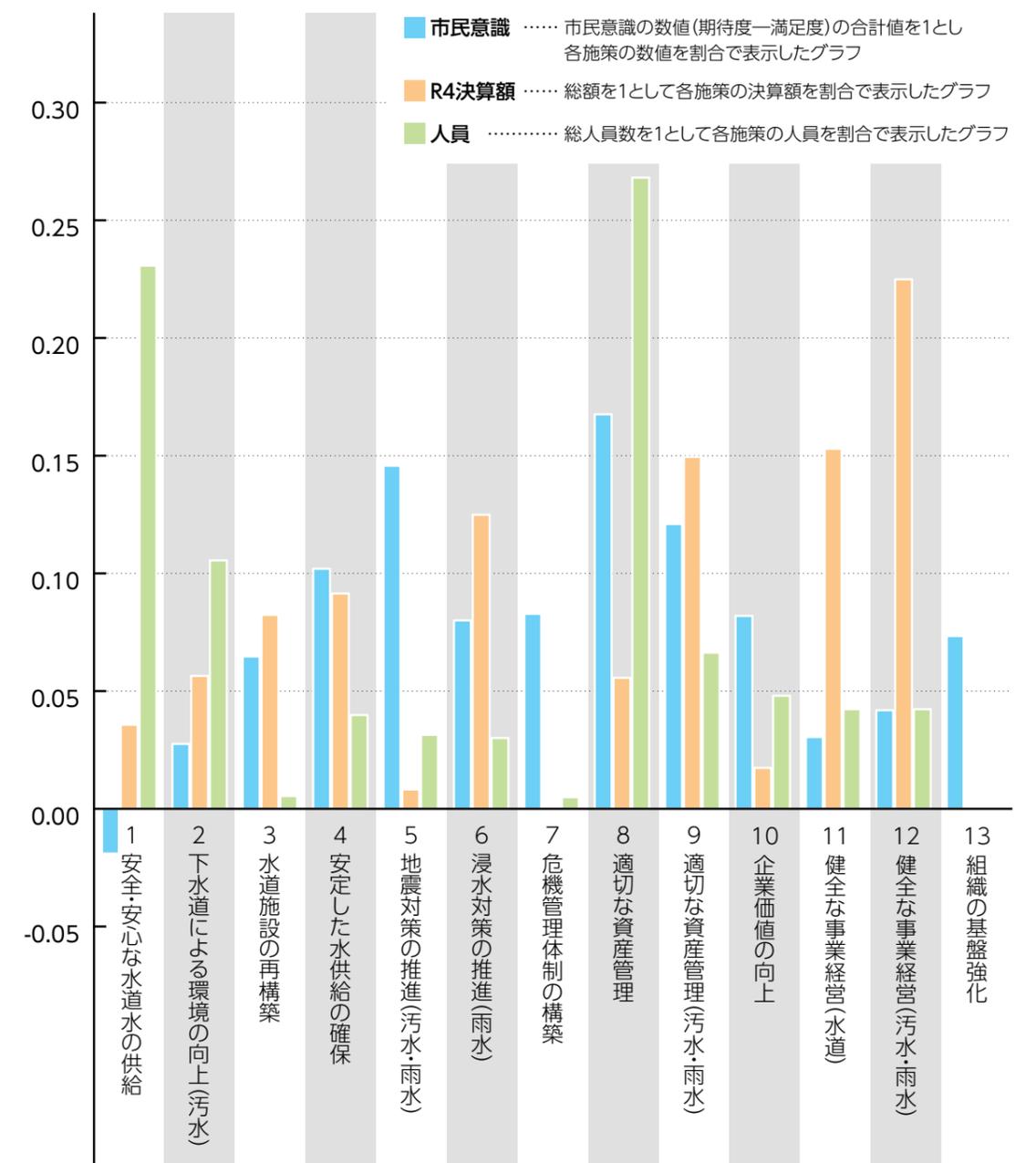
目標15「陸の豊かさも守ろう」

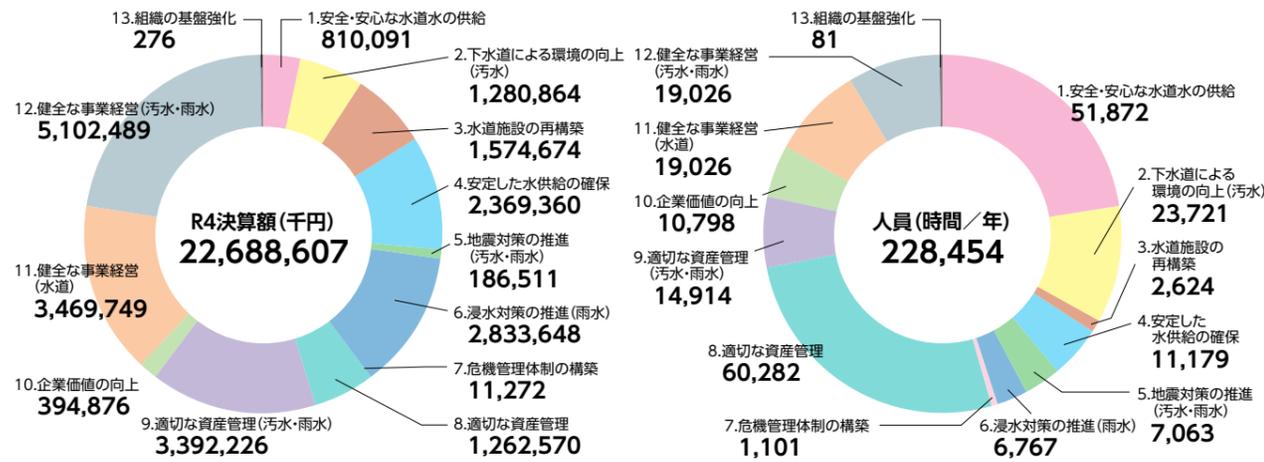
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

03 ギャップ分析

上下水道事業サービスレベル一覧表(決算額・人員)の表(P84~P91)のうち、施策方針毎の令和4年度決算額と人員を市民意識調査の結果と一つのグラフに表現し、市民意識と上下水道事業における資源の投入状況を比較しました。上下水道局では、このような比較分析を予算編成等に役立て、アセットマネジメントに取り組んでいます。

この表の基礎となる施策方針毎の令和4年度決算額、人員及び市民意識調査の結果については、次のページをご覧ください。





■ 市民意識調査の結果

市民の方に「おかざきeモニター」として事前に登録いただき、インターネットと電子メールを利用して市からのアンケートにお答えいただくeモニター制度を利用して、令和4年1月に「岡崎市上下水道事業の施策に関するアンケート」を実施し、134人の方から回答をいただきました。

以下の表は、その結果をまとめたものです。

施策方針	期待度	満足度	期待度-満足度
1 安全・安心な水道水の供給	1.321	1.470	-0.149
2 下水道による環境の向上(汚水)	1.306	1.090	0.216
3 水道施設の再構築	1.276	0.769	0.507
4 安定した水供給の確保	1.261	0.463	0.799
5 地震対策の推進(汚水・雨水)	1.216	0.075	1.142
6 浸水対策の推進(雨水)	1.216	0.590	0.627
7 危機管理体制の構築	1.194	0.545	0.649
8 適切な資産管理	1.194	-0.119	1.313
9 適切な資産管理(汚水・雨水)	1.157	0.209	0.948
10 企業価値の向上	1.067	0.425	0.642
11 健全な事業経営(水道)	1.261	1.022	0.239
12 健全な事業経営(汚水・雨水)	1.201	0.873	0.328
13 組織の基盤強化	1.142	0.567	0.575

期待度・満足度は-2.5から2.5までの値をとり、数値が大きいほど期待度・満足度が高いことを表します。理想と現実のギャップを明確化するために、期待度から満足度を差し引いた値を算出し、前ページのギャップ分析表に使用しています。

資料編

財務諸表

岡崎市水道事業貸借対照表

資産の部	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
1. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
イ) 土地	3,473,352,891	3,473,352,891
ロ) 建物	3,133,652,039	3,056,799,202
ハ) 構築物	60,755,962,403	61,946,703,080
ニ) 機械及び装置	6,075,577,721	5,789,011,580
ホ) 車両運搬具	10,557,049	15,320,497
ヘ) 工具器具及び備品	20,181,313	22,127,375
ト) リース資産	1,441,000	851,500
チ) 建設仮勘定	722,030,746	904,078,009
(2) 無形固定資産		
イ) ソフトウェア	21,363,233	16,022,425
(3) 投資その他の資産		
イ) 投資有価証券	500,000,000	600,000,000
固定資産合計	74,714,118,395	75,824,266,559
2. 流動資産		
(1) 現金預金	13,099,418,469	12,946,639,990
(2) 未収金	1,708,301,986	2,061,065,396
(3) 貯蔵品	46,848,645	48,485,316
(4) 前払金	303,363,130	159,749,000
流動資産合計	15,157,932,230	15,215,939,702
資産合計	89,872,050,625	91,040,206,261

負債の部	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
3. 固定負債		
(1) 企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,064,539,243	13,654,898,861
(2) リース債務	891,125	299,302
(3) 引当金		
イ) 退職給付引当金	877,613,928	825,187,548
ロ) 修繕引当金	0	0
固定負債合計	14,943,044,296	14,480,385,711
4. 流動負債		
(1) 企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,386,588,738	1,373,640,382
(2) リース債務	582,912	591,823
(3) 未払金	2,027,091,508	2,110,599,081
(4) 前受金	0	5,478,396
(5) 引当金		
イ) 賞与等引当金	61,867,000	68,245,000
(6) その他流動負債	373,581,894	366,541,413
流動負債合計	3,849,712,052	3,925,096,095
5. 繰延収益		
長期前受金	35,085,417,703	35,633,826,533
収益化累計額	△ 13,687,394,482	△ 14,393,387,207
繰延収益合計	21,398,023,221	21,240,439,326
負債合計	40,190,779,569	39,645,921,132
6. 資本の部		
6. 資本金	44,984,564,106	47,248,823,322
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ) 受贈財産評価額	170,357,892	170,313,918
ロ) 建設補助金	4,535,970	4,535,970
ハ) 他会計負担金	16,717,550	16,717,550
ニ) 工事負担金	204,933,812	204,933,812
ホ) 寄附金	296,726	296,726
ヘ) その他資本剰余金	565,741	565,741
(2) 利益剰余金		
イ) 減災積立金	0	165,172,598
ロ) 建設改良積立金	1,400,000,000	2,300,000,000
ハ) 当年度未処分利益剰余金	2,899,299,259	1,282,925,492
剰余金合計	4,696,706,950	4,145,461,807
資本合計	49,681,271,056	51,394,285,129
負債資本合計	89,872,050,625	91,040,206,261

岡崎市水道事業損益計算書

資産の部	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
1. 営業収益		
(1) 給水収益	5,802,877,584	5,703,363,455
(2) 受託工事収益	2,610,062	5,164,006
(3) その他営業収益	162,358,532	222,250,386
2. 営業費用		
(1) 原水及び浄水費	1,874,049,569	2,109,251,368
(2) 配水及び給水費	610,955,811	587,421,676
(3) 受託工事費	617,638	581,175
(4) 業務費	381,905,242	375,117,597
(5) 総係費	373,636,369	234,219,619
(6) 減価償却費	2,804,447,191	2,825,859,559
(7) 資産減耗費	622,781,598	413,146,826
営業損益(△損)	△ 700,547,240	△ 614,819,973
3. 営業外収益		
(1) 受取利息及び配当金	10,255,675	7,993,146
(2) 他会計負担金	108,887,280	55,089,460
(3) 補助金	526,270,102	535,778,838
(4) 長期前受金戻入	834,126,661	887,961,483
(5) 資本費繰入収益	101,134,917	107,166,911
(6) 雑収益	20,347,429	25,976,804
(7) 引当金戻入益	542,736	18,696,176
4. 営業外費用		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	196,509,060	177,581,384
(2) 雑支出	64,150,657	59,119,953
経常利益(△損)	640,357,843	787,141,508
5. 特別利益		
(1) 固定資産売却益	89,444,007	0
(2) 過年度損益修正益	1,077,892	811,349
(3) 引当金戻入益	1,671,030,000	0
6. 特別損失		
(1) 過年度損益修正損	2,610,483	5,027,365
当年度純利益	2,399,299,259	782,925,492
前年度繰越利益剰余金	0	0
その他未処分利益剰余金変動額	500,000,000	500,000,000
当年度未処分利益剰余金	2,899,299,259	1,282,925,492

岡崎市水道事業
キャッシュ・フロー計算書

	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	2,399,299,259	782,925,492
減価償却費	2,804,447,191	2,825,859,559
固定資産除却費	101,009,216	257,208,248
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 17,315,343	△ 52,426,380
修繕引当金の増減額(△は減少)	△ 1,671,030,000	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 5,705,000	4,015,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 204,607	△ 399,892
長期前受金戻入額	△ 834,126,661	△ 887,961,483
資本費繰入収益	△ 101,134,917	△ 107,166,911
受取利息及び受取配当金	△ 10,255,675	△ 7,993,146
支払利息	196,509,060	177,581,384
有形固定資産売却損益(△は益)	△ 89,444,007	0
過年度損益修正益	△ 1,077,372	0
未収金の増減額(△は増加)	1,441,328	△ 34,788,484
未払金の増減額(△は減少)	368,451,752	△ 503,410,767
前払金の増減額(△は増加)	△ 213,263,130	143,614,130
前受金の増減額(△は減少)	0	5,478,396
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 21,152,159	△ 7,040,481
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,696,323	△ 1,636,671
小計	2,908,145,258	2,593,857,994
利息及び配当金の受取額	10,255,675	7,993,146
利息の支払額	△ 196,517,680	△ 177,590,144
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,721,883,253	2,424,260,996
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 2,948,932,390	△ 3,471,443,902
有形固定資産の売却による収入	91,781,290	0
投資有価証券の取得による支出	△ 200,000,000	△ 100,000,000
工事負担金による収入	372,092,629	367,818,170
分担金による収入	234,072,000	209,450,000
他会計負担金による収入	152,632,776	127,950,453
県補助金による収入	7,831,566	65,108,216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,290,522,129	△ 2,801,117,063
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	652,000,000	964,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,393,156,211	△ 1,386,588,738
一般会計からの出資による収入	667,490,909	647,240,478
リース債務の返済による支出	△ 565,532	△ 574,152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74,230,834	224,077,588
資金増加額(又は減少額)	357,130,290	△ 152,778,479
資金期首残高	12,742,288,179	13,099,418,469
資金期末残高	13,099,418,469	12,946,639,990

岡崎市下水道事業貸借対照表

■ 資産の部		令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ) 土地	2,558,790,518	2,905,683,732	
ロ) 建物	4,070,145,389	5,953,800,609	
ハ) 構築物	125,285,851,959	131,174,937,483	
ニ) 機械及び装置	5,236,308,704	6,396,958,868	
ホ) 車両運搬具	1,034,735	2,070,703	
ヘ) 工具器具及び備品	5,534,879	4,341,403	
ト) リース資産	670,016	481,574	
チ) 建設仮勘定	4,092,981,881	2,638,546,505	
(2)無形固定資産			
イ) 施設利用権	5,955,197,828	5,897,317,228	
(3)投資その他の資産			
イ) 長期貸付金	597,250	1,457,500	
ロ) その他投資	2,040,000	2,040,000	
固定資産合計	147,209,153,159	154,977,635,605	
2. 流動資産			
(1)現金預金	5,161,680,971	4,613,607,617	
(2)未収金	1,643,533,392	1,749,049,719	
(3)貯蔵品	897,000	1,256,250	
(4)前払金	280,800,000	66,616,000	
流動資産合計	7,086,911,363	6,430,529,586	
資産合計	154,296,064,522	161,408,165,191	

■ 負債の部		令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
3. 固定負債			
(1)企業債			
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	60,077,158,764	60,390,502,491	
(2)リース債務	301,434	61,237	
(3)引当金			
イ) 退職給付引当金	92,958,642	89,525,798	
ロ) 修繕引当金	0	0	
固定負債合計	60,170,418,840	60,480,089,526	
4. 流動負債			
(1)企業債			
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,201,924,988	4,271,356,273	
(2)リース債務	232,778	240,197	
(3)未払金	3,637,536,181	3,084,509,484	
(4)引当金			
イ) 賞与等引当金	23,581,000	25,623,000	
(5)その他流動負債	66,021,840	66,461,983	
流動負債合計	7,929,296,787	7,448,190,937	
5. 繰延収益			
長期前受金	60,896,605,108	69,318,610,675	
収益化累計額	△ 12,401,740,328	△ 13,888,328,678	
繰延収益合計	48,494,864,780	55,430,281,997	
負債合計	116,594,580,407	123,358,562,460	

■ 資本の部		令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
6. 資本金		37,027,788,040	37,602,635,648
7. 剰余金			
(1)資本剰余金			
イ) 受贈財産評価額	4,383,754	4,383,754	
ロ) 建設補助金	89,142,740	89,142,740	
ハ) 他会計負担金	5,321,973	7,265,721	
(2)利益剰余金			
イ) 当年度未処分利益剰余金	574,847,608	346,174,868	
剰余金合計	673,696,075	446,967,083	
資本合計	37,701,484,115	38,049,602,731	

負債資本合計	154,296,064,522	161,408,165,191
--------	-----------------	-----------------

岡崎市下水道事業損益計算書

	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
資産の部		
1. 営業収益		
(1) 下水道使用料	3,852,123,662	3,818,857,294
(2) 他会計負担金	1,895,348,021	2,019,684,899
(3) その他営業収益	200	400
2. 営業費用		
(1) 管渠費	540,221,600	579,623,835
(2) ポンプ場費	321,415,214	370,020,931
(3) 水質管理費	44,951,838	45,598,469
(4) 業務費	207,987,285	272,689,629
(5) 総係費	208,144,807	172,486,833
(6) 流域下水道管理運営費負担金	1,259,250,589	1,211,563,885
(7) 減価償却費	4,584,839,774	4,726,056,491
(8) 資産減耗費	39,765,540	6,726,070
(9) 農業集落排水処理施設維持管理費	32,029,840	33,020,848
営業損益(△損)	△ 1,491,134,604	△ 1,579,244,398
3. 営業外収益		
(1) 受取利息及び配当金	22,706	17,652
(2) 他会計負担金	1,485,666,725	1,413,228,109
(3) 補助金	126,000	11,689,852
(4) 長期前受金戻入	1,450,345,065	1,493,394,056
(5) 引当金戻入益	3,453,007	4,492,452
(6) 雑収益	7,172,246	2,477,340
4. 営業外費用		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	1,015,171,260	943,306,007
(2) 雑支出	47,670,895	53,371,790
経常利益(△損)	392,808,990	349,377,266
5. 特別利益		
(1) 過年度損益修正益	1,557,689	903,611
(2) 引当金戻入益	191,332,461	0
6. 特別損失		
(1) 過年度損益修正損	1,502,282	4,106,009
(2) その他特別損失	9,349,250	0
当年度純利益	574,847,608	346,174,868
前年度繰越利益剰余金	0	0
その他未処分利益剰余金変動額	0	0
当年度未処分利益剰余金	574,847,608	346,174,868

岡崎市下水道事業
キャッシュ・フロー計算書

	令和3年度(令和4年3月31日)	令和4年度(令和5年3月31日)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	574,847,608	346,174,868
減価償却費	4,584,839,774	4,726,056,491
固定資産修正に伴う増減額	9,349,250	0
固定資産除却費	39,765,540	6,726,070
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,555,554	△ 3,432,844
修繕引当金の増減額(△は減少)	△ 191,332,461	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	△ 877,000	872,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 377,516	34,522
長期前受金戻入額	△ 1,450,345,065	△ 1,493,394,056
受取利息及び受取配当金	△ 22,706	△ 17,652
支払利息	1,015,171,260	943,306,007
未収金の増減額(△は増加)	△ 374,975,134	△ 107,426,278
未払金の増減額(△は減少)	61,539,745	42,425,359
前払金の増減額(△は増加)	△ 14,252,840	214,184,000
その他流動負債の増減額(△は減少)	20,017,661	440,143
小計	4,284,903,670	4,675,948,630
利息及び配当金の受取額	22,706	17,652
利息の支払額	△ 1,015,171,846	△ 943,306,614
業務活動によるキャッシュ・フロー	3,269,754,530	3,732,659,668
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 5,058,573,192	△ 7,040,789,873
無形固定資産の取得による支出	△ 108,260,820	△ 180,481,961
長期貸付金の貸付による支出	△ 1,040,000	△ 2,320,000
短期貸付金の償還による収入	1,012,000	△ 5,410,000
工事負担金による収入	24,134,031	21,997,572
他会計負担金による収入	87,468,078	66,804,157
受益者負担金による収入	82,010,238	62,711,530
国庫補助金による収入	1,824,943,744	2,409,994,762
県補助金による収入	△ 436,966	4,217,950
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,148,742,887	△ 4,663,275,863
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,960,600,000	4,584,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 4,111,737,626	△ 4,201,924,988
リース債務の返済による支出	△ 225,022	△ 232,171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 151,362,648	382,542,841
資金増加額(又は減少額)	△ 30,351,005	△ 548,073,354
資金期首残高	5,192,031,976	5,161,680,971
資金期末残高	5,161,680,971	4,613,607,617

サービスレベルフレームワーク(水道)

出典：『岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略』

上下水道新時代 暮らしを守る 次の100年へ

基本理念

基本方針

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策
初期アウトカム
指標
単位

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

基本方針

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策
初期アウトカム
指標
単位

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

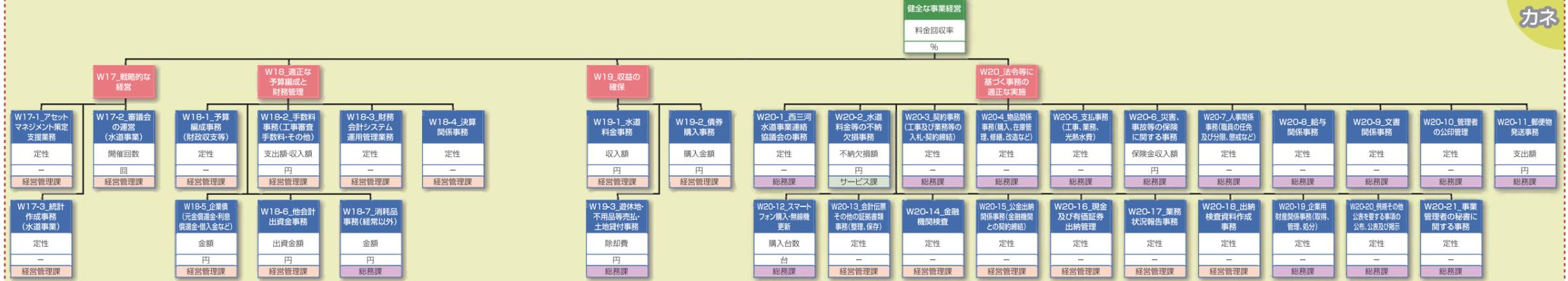
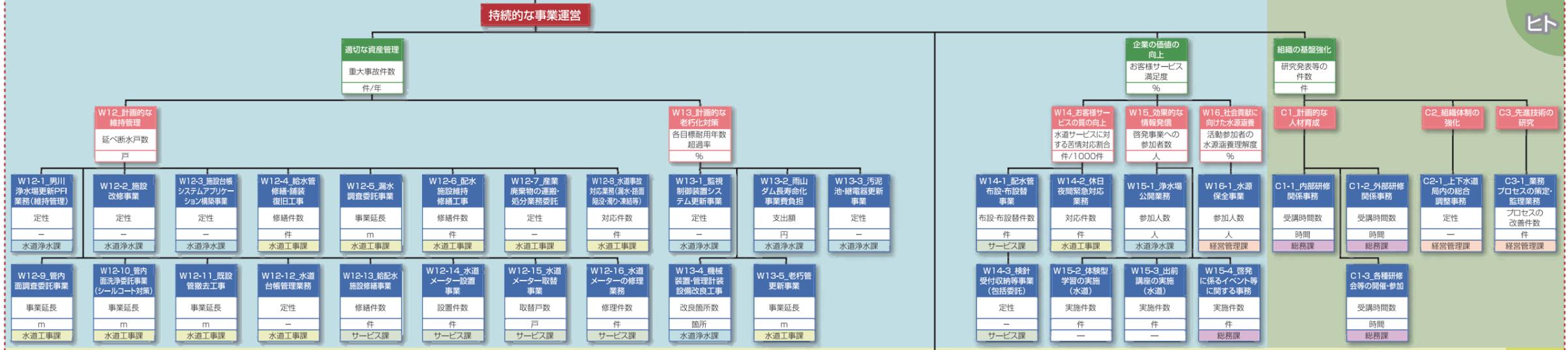
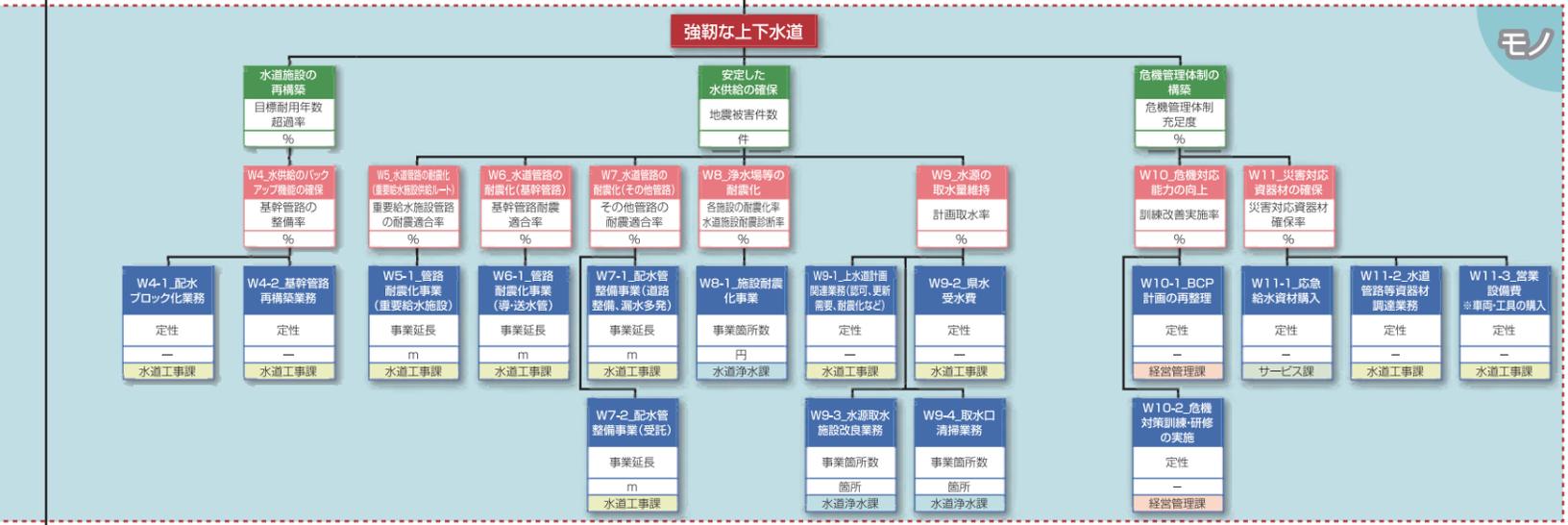
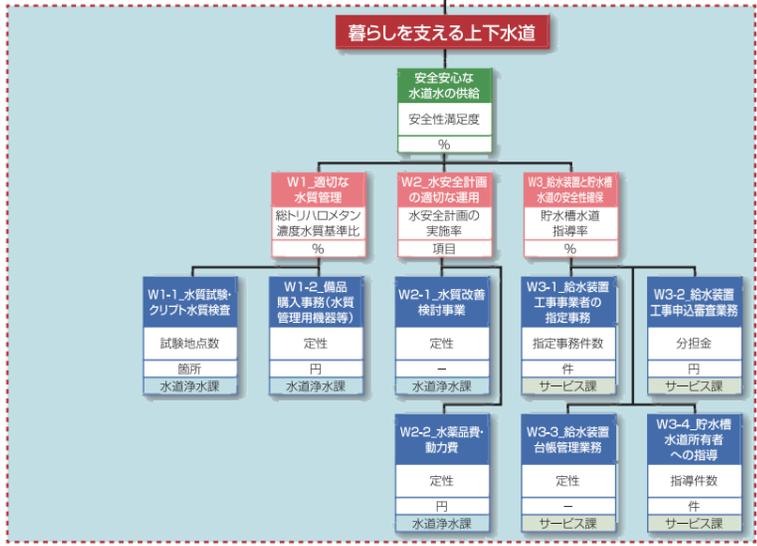
業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課



経営管理課 総務課 サービス課 水道工事課 水道浄水課

サービスレベルフレームワーク(下水道)

出典：『岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略』

上下水道新時代 暮らしを守る 次の100年へ

基本理念

基本方針

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策
初期アウトカム
指標
単位

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

基本方針

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策
初期アウトカム
指標
単位

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

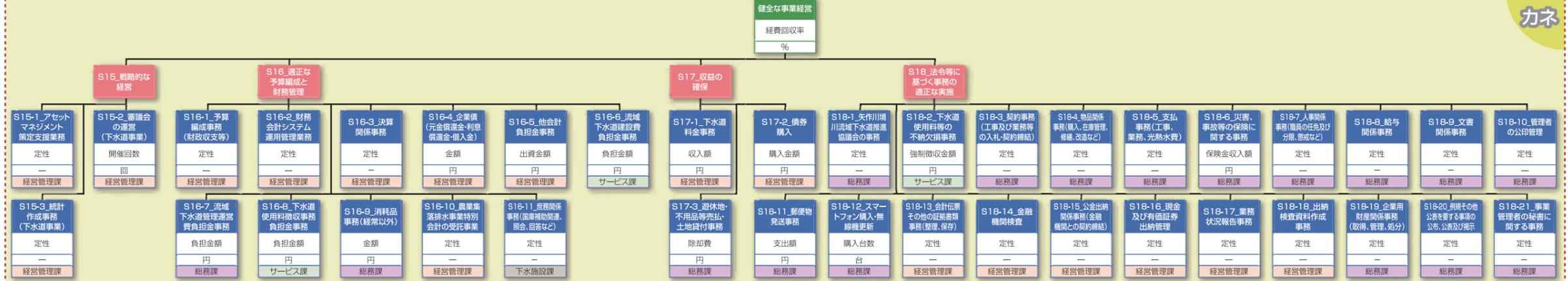
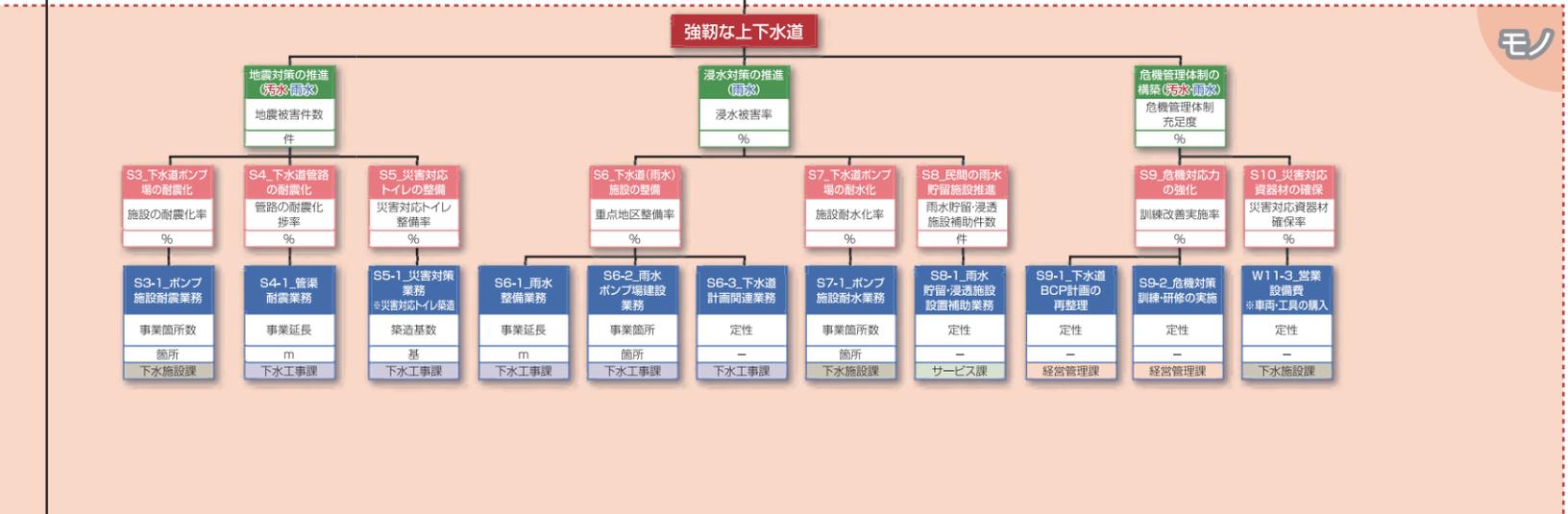
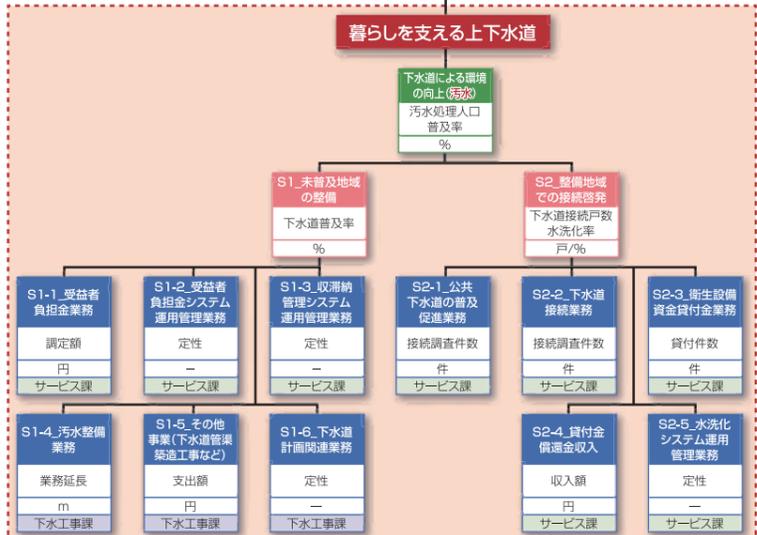
業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

施策方針
中間アウトカム
指標
単位

施策

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課

業務活動
アウトプット
指標
単位
主管課



経営管理課 総務課 サービス課 下水工事課 下水施設課

資料編

上下水道ビジョン 指標の実績

基本理念	基本方針	施策方針	施策	指標名	定義	計画値	目標		実績
						R1	R7	R12	R4
上下水道新時代暮らしを守る次の100年へ	暮らしを支える 上下水道	1 安全・安心な水道水の供給	1 適切な水質管理	総トリハロメタン濃度水質基準比	総トリハロメタン濃度の最大値／総トリハロメタン濃度水質基準値×100(%)	68	65	60	74
			2 水安全計画の適切な運用						
			3 給水装置と貯水槽水道の安全性確保						
		2 下水道による環境の向上	4 未普及地域の整備	下水道普及率	下水道処理区域内人口／行政区域内人口×100(%)	89.1	89.9	90.4	89.3
			5 整備地域での接続啓発						
	強靱な上下水道	3 水道施設の再構築	6 水供給のバックアップ機能の確保	基幹管路の整備率	基幹管路の整備延長／基幹管路の計画整備延長×100(%)	0	33	69	8.9
			4 安定した水供給の確保	7 水道管路の耐震化	管路の耐震適合率	耐震適合性のある管路延長／総管路延長×100(%)	41.2	47	52
		8 浄水場等の耐震化							
		9 水源の取水量維持							
		5 地震対策の推進	10 下水道管路の耐震化	管路の耐震化率	耐震性を有する管路延長／総管路延長×100(%)	23.7	30	36	24.4
			11 下水道ポンプ場の耐震化						
			12 災害対応トイレの整備						
		6 浸水対策の推進	13 下水道(雨水)施設の整備	重点地区整備割合	整備済みの重点地区数	6地区／16地区	7地区／16地区	9地区／16地区	7地区／16地区
			14 下水道ポンプ場の耐水化						
			15 民間の雨水貯留施設の普及促進						
		7 危機管理体制の構築	16 危機対応力の強化	訓練改善実施率	改善数／訓練により改善が必要と判明した事項数×100(%)	—	100	100	—
			17 災害対応資機材の確保						
		持続的な事業運営	8 適切な資産管理	18 計画的な老朽化対策	管路の老朽化率	法定耐用年数を超過している管路延長／総管路延長×100(%)	26.2	31	35
	19 計画的な維持管理			管路の老朽化率	法定耐用年数を超過している管路延長／総管路延長×100(%)	5.0	7	9	5.4
	9 企業価値の向上		20 お客様サービスの質の向上	啓発事業への参加者数	啓発イベント、浄水場公開、出前講座等への参加者数	3,080人	令和元年度以上	令和7年度以上	—
			21 効果的な情報発信						
			22 水源保全の推進						
	10 健全な事業経営		23 戦略的な経営	料金回収率	供給単価／給水原価×100(%)	111.8	100以上	100以上	96.8
			24 適正な予算編成と財務管理						
			25 収益の確保	経費回収率	下水道使用料収入／汚水処理費×100(%) ※汚水処理費は公費負担分を除く額。	104.1	100以上	100以上	100.4
			26 法令等に基づく事務の適正な実施						
	11 組織の基盤強化		27 計画的な人材育成	研究発表等の件数	上下水道事業に関する研究発表等の件数(累計)	0件	10件	20件	6件
			28 組織体制の強化						
		29 先進技術の研究・活用							

水道 下水道 水道・下水道

アセットマネジメントターゲット進捗状況

■ AM基本戦略のターゲットリスト

アセットマネジメントターゲットの進捗状況は、以下の表のとおりです。(赤字部分が令和3年度までに取組みがあるターゲット)

分類	目標	業務プロセスの最適化	デジタル活用的高度化	市民満足・支持の向上	投資判断の適正化	人材・組織の活性化
AMシステムの構築		<ul style="list-style-type: none"> ●SLF*及びRM*年度見直し ●RM実行ワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> ●事務事業・政策評価システム構築 ●AM評価システム構築 		<ul style="list-style-type: none"> ●予算査定システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> ●AM評価体制の設置 ●業務人的リソース評価システム構築 ●AMの研究会・勉強会
業務活動の改善		<ul style="list-style-type: none"> ●業務フロー図の活用 ●定例データの集約共有 ●ソフトウェアの再構築 	<ul style="list-style-type: none"> ●定型事務のデジタル化 ●ソフトウェアのテレワーク対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●危機管理システム構築 ●パブリックインボルの導入 ●営業・指導活動の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種計画の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ●意思決定事項・手法の整理 ●組織内ルール・制度の整理
新技術の導入		<ul style="list-style-type: none"> ●RPA、AIの導入研究 ●工事現場・維持管理のICT導入研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●電力スマートメーター技術の活用試行 ●AI搭載製品、技術の試行 		<ul style="list-style-type: none"> ●AI活用管路総合管理の研究 	<ul style="list-style-type: none"> ●新技術の研修会・勉強会
全体資産管理の高度化 (更新需要・財政見通し・投資平準化)		<ul style="list-style-type: none"> ●日常的資産管理のLvUP ●全体資産管理のLvUP 	<ul style="list-style-type: none"> ●全体資産管理(更新需要・財政見通し・投資平準化)のシステム化 	<ul style="list-style-type: none"> ●市民意見等資産管理への反映 	<ul style="list-style-type: none"> ●ストックマネジメント及び関連計画の適正化 	<ul style="list-style-type: none"> ●企業会計の研修会・勉強会
広域化・共同化 公民連携の推進		<ul style="list-style-type: none"> ●PPP*対象業務の検討 ●広域化共同化対象業務の検討 		<ul style="list-style-type: none"> ●PRE*利活用の研究 		<ul style="list-style-type: none"> ●内製化の研究 ●近隣市町との技術交流

*AM :アセットマネジメント、SLF : サービスレベルフレームワーク、RM : ロードマップ、PPP : 公民連携、PRE : 公的不動産

上下水道事業サービスレベル一覧表(業務指標など)

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名	施策	指標		業務活動名	指標		主な関係するAMターゲット	D X	カ ゼ ー ボ ン ロ	計 画 対 象 化	課名		
暮らしを支える上下水道	安全・安心な水道水の供給	安全性満足度	85%	総トリハロメタン濃度水質基準比	68%	適正な水質管理	総トリハロメタン濃度水質基準比	44%	水質試験・クリプト水質検査	試験地点数	106箇所				水道浄水課		
						水安全計画の適切な運用	水安全計画の実施率	73%	備品購入事務(水質管理用機器等)	定性 G	3				水道浄水課		
						給水装置と貯水槽水道の安全性確保	貯水槽水道指導率	0%	水質改善検討事業	定性 A	9					水道浄水課	
									水薬品費・動力費	定性 G	9					水道浄水課	
									給水装置工事事業者の指定事務	指定事務件数	10件	業務フロー図の作成				サービス課	
									給水申込分担金事務	分担金	229,143,200円	業務フロー図の作成				サービス課	
	給水装置台帳管理業務	定性 B	4	業務フロー図の作成	○			サービス課									
	貯水槽水道所有者への指導	指導件数	0件	貯水槽水道の点検指導の継続					サービス課								
	下水道による環境の向上(汚水)	汚水処理人口普及率	96.3%	下水道普及率	89.1%	未普及地域の整備	下水道普及率	89%	受益者負担金業務	調定額	68,212,160円	受益者負担金関連システムの再構築				サービス課	
									受益者負担金システム運用管理業務	定性 B	2	受益者負担金関連システムの再構築				サービス課	
									収滞納管理システム運用管理業務	定性 B	6	債権管理システムの導入検討(時効管理等)				サービス課	
									汚水整備業務	事業延長	8,956m	公共工事発注方式変更の検討(DB方式概算発注方式)				あり	下水工事課
									その他事業(下水道管渠築造工事など)	事業延長	9,894m	公共工事発注方式変更の検討(DB方式概算発注方式)				あり	下水工事課
									下水道計画関連業務(汚水)	定性 C	6	全県域汚水適正処理構想(規模縮小)					下水工事課
						整備地域での接続啓発	下水道接続戸数水洗化率	47%	公共下水道の普及促進業務	接続調査件数	1,710件	業務フロー図の作成				サービス課	
下水道接続業務									接続調査件数	1,710件	業務フロー図の作成				サービス課		
衛生設備資金貸付金業務									貸付件数	6件	受益者負担金関連システムの再構築				サービス課		
貸付金償還金業務									収入額	1,100,500円	受益者負担金関連システムの再構築				サービス課		
水洗化システム運用管理業務	定性	6	下水道台帳関連システムの再構築					サービス課									
強靱な上下水道	水道施設の再構築	目標耐用年数超過率	12%	基幹管路の整備率	0%	水供給のバックアップ機能の確保	基幹管路の整備率	37%	配水ブロック化業務	定性 A	6		○		水道工事課		
	安定した水供給の確保	地震被害件数	0件	管路の耐震化率(水道)	41.2%	重要給水施設配水管路の耐震適合率	重要給水施設配水管路の耐震適合率	100%	管路耐震化事業(重要給水施設)	事業延長	1,265m	耐震計画再編(水道工事課・浄水課・サービス課)				水道工事課	
						基幹管路の耐震適合率	基幹管路の耐震適合率	49%	管路耐震化事業(導・送水管)	事業延長	557m	耐震計画再編(水道工事課・浄水課・サービス課)				水道工事課	
						管路の耐震化工事進捗率	管路の耐震化工事進捗率	43%	配水管整備事業(道路整備、漏水多発)	事業延長	5,936m					水道工事課	
						配水管整備事業(受託)	事業延長	4,578m							水道工事課		
						浄水場等の耐震化	浄水施設の耐震化率	98%	施設耐震化事業	事業箇所数	4箇所	耐震計画再編(水道工事課・浄水課・サービス課)				水道浄水課	
						水源の取水量維持	計画取水率	69%	上水道計画関連業務(認可、更新需要、耐震化、広域化等)	定性 C	4	100年後施設統廃合、ダウンサイジング見通しの精度向上見直し	○	○		水道工事課	
						県水受水業務	定性 D	9							水道浄水課		
						水源取水施設改良業務	事業箇所数	2箇所	水道ストックマネジメント作成						水道浄水課		
	取水口清掃業務	事業箇所数	5箇所							水道浄水課							
	地震対策の推進(汚水・雨水)	地震被害件数	0件	管路の耐震化率(下水道)	23.7%	下水道ポンプ場の耐震化	施設の耐震化率	100%	ポンプ施設耐震業務	事業箇所数	0箇所					下水施設課	
						下水道管路の耐震化	管路の耐震化率	25%	管渠耐震業務	事業延長	670m	公共工事発注方式変更の検討(DB方式概算発注方式)				あり	下水工事課
						災害対応トイレの整備	災害対応トイレ整備率	93%	災害対策業務 ※災害対応トイレ築造	築造基数	5基	危機管理BCPと各マニュアルの紐づけ作業					下水工事課
	浸水対策の推進(雨水)	浸水被害率	0%	重点地区整備割合	6地区	重点地区整備率	38%	雨水整備業務	事業延長	527m	公共工事発注方式変更の検討(DB方式概算発注方式)				あり	下水工事課	
								雨水ポンプ場建設業務	事業箇所	1箇所						下水工事課	
下水道ポンプ場の耐水化						施設耐水化率	18%	下水道計画関連業務(雨水)	定性 C	6					経営管理課		
ポンプ施設耐水業務						事業箇所数	0箇所	下水施設耐水化計画策定							下水施設課		
危機管理体制の構築	危機管理体制充足度	44%	訓練改善実施率	—%	危機対応力の強化(水道)	訓練改善実施率	—%	BCP計画の再整理	定性 E	6	BCPマニュアル含めた危機管理システム				経営管理課		
								危機対策訓練・研修の実施(水道)	定性 F	6	BCPマニュアル含めた危機管理システム					経営管理課	

資料編

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指標	業務活動名	指標		主な関係するAMターゲット	D X	カ ゼ ー ボ ン ロ	計 画 デ ジ タル 対 象 化	課名									
強靱な上下水道	危機管理体制の構築	危機管理体制充足度	44%	訓練改善実施率	— %	災害対応資器材の確保(水道)	災害対応資器材確保率	75%	応急給水資材購入	定性 G	4	応急給水計画の見直し(地区別)				サービス課								
									水道管路等資器材調達業務	定性 G	9		4条備品調達計画				水道工事課							
									営業設備費 ※車両・工具の購入	定性 G	9		4条備品調達計画				水道工事課							
	危機管理体制の構築(汚水・雨水)	危機管理体制充足度	44%	訓練改善実施率	— %	危機対応力の強化(下水道)	訓練改善実施率	— %	下水道BCP計画の再整理	定性 E	6	BCPマニュアル含めた危機管理システム				経営管理課								
									危機対策訓練・研修の実施(下水道)	定性 F	6					経営管理課								
									災害対応資器材の確保(下水道)	災害対応資器材確保率	80%		営業設備費 ※車両・工具の購入	定性 G	9				水道工事課					
持続的な事業運営	適切な資産管理	重大事故件数	0件	管路の老朽化率(水道)	26.2%	計画的な維持管理(水道)	延べ断水戸数	703戸	男川浄水場更新PFI事業(維持管理)	定性 H	9					水道浄水課								
									施設改修事業	定性 H	6					水道浄水課								
									水道施設台帳システム運用管理業務	定性 B	6	水道ストックマネジメント作成				水道浄水課								
									給水管修繕・舗装復旧工事	修繕件数	384件	事故などの被害実績のデータ化、整理				水道工事課								
									漏水調査委託事業	事業延長	569,800m	→点検調査計画作成、更新需要健全度反映				水道工事課								
									配水施設維持修繕工事	修繕件数	502件	事故などの被害実績のデータ化、整理				水道工事課								
									産業廃棄物の運搬・処分業務委託	定性 H	9					水道工事課								
									水道事故対応業務(漏水・路面陥没・濁り・凍結等)	対応件数	703件					水道工事課								
									管内面調査委託事業	事業延長	720m	点検調査結果の保存整理				水道工事課								
									管内面洗浄委託事業(シールコート対策)	事業延長	273m					水道工事課								
									既設管撤去工事	事業延長	2,256m					水道工事課								
									水道メーター設置業務	設置件数	2,605件	業務フロー図の作成				サービス課								
									水道メーター取替業務	取替戸数	22,473戸	業務フロー図の作成				サービス課								
									適切な資産管理(汚水・雨水)	重大事故件数	0件	管路の老朽化率(下水道)	5%	計画的な維持管理(下水道)	苦情件数	302件	機械設備改良業務	改良箇所数	15箇所	水道ストックマネジメント作成		○		水道浄水課
																	国県事業負担金	支出額	8,560,572円					水道浄水課
																	施設更新業務(土木建築)	更新箇所数	5箇所	水道ストックマネジメント作成			○	水道浄水課
																	計装電気設備改良業務	改良箇所数	26箇所	水道ストックマネジメント作成				水道浄水課
																	老朽管更新事業	事業延長	6,118m	有収水量の適正化(改善)				水道工事課
	水道台帳管理業務	定性 B	6					水道工事課																
	給配水施設修繕事業	修繕件数	52件	事故などの被害実績のデータ化、整理				水道工事課																
	特定施設排水届の業務	定性 D	4	業務フロー図の作成				サービス課																
	管渠修繕業務	修繕件数	110件					下水施設課																
	管渠維持管理委託業務	定性 H	4	マイクロマネジメント法改正対応の見える化(保守点検計画)				あり									下水施設課							
	管渠等維持管理業務(補修・管清・草刈・施設内樹木剪定等)	定性 H	4	単価協定事務の効率化(契約事務省力化)													下水施設課							
	管渠不明水調査業務	調査面積	20ha	音響AIによる不明水調査			○	あり									下水施設課							
	緊急修繕業務(管渠破損・閉塞等)	修繕件数	27件						下水施設課															
	下水道施設運転管理業務	定性 I	4						下水施設課															
	下水道台帳運用管理業務	定性 B	4	下水道台帳関連システムの再構築			○	あり	下水施設課															
	下水道台帳閲覧サービス業務	定性 B	4	業務フロー図の作成					サービス課															
	窓口業務(各種届出・承認申請・審査・検査)	定性 J	4	AI化業務検討、研究			○	あり	下水施設課															
ポンプ場修繕業務	修繕件数	17件						下水施設課																
ポンプ設備管理システム運用委託業務	定性 B	6						下水施設課																
管渠築造業務(支障移転)	築造件数	0件	AI化業務検討、研究				あり	下水工事課																
水質試験業務	定性 D	6						下水工事課																
企業価値の向上	お客様サービス満足度	40.3%	啓発事業への参加者数	3,080人	計画的な老朽化対策(下水道)	目標耐用年数超過管路率	5%	ポンプ施設改築業務	改築件数	7件						下水施設課								
								管渠改築業務	業務延長	78m	下水道ストマネ見直し(全体エリアで把握)				あり	下水施設課								
								配水管布設・布設替事業	布設・布設替件数	83件	業務フロー図の作成					サービス課								
								休日夜間緊急対応業務	対応件数	1件					サービス課									
								上下水道局検針受付収納等事業(包括委託)	定性 H	6	包括外部委託(対象の拡大)				サービス課									

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名	施策	指標	業務活動名	指標		主な関係するAMターゲット	D X	カ ゼ ー ボ ン ロ	計 画 シ ン ク ル 化	課名									
持続的な事業運営	企業価値の向上 (汚水・雨水)	お客様満足度	40.3%	啓発事業への参加者数	3,080人	下水道サービスに対する苦情対応割合	11 (件/1,000件)	浄水場公開業務	参加人数	0人				水道浄水課									
								効果的な情報発信(水道)	出前講座の実施	実施件数	1件				総務課								
								啓発に係るイベント等に関する事務	実施件数	3件					経営管理課								
								水源保全の推進	参加人数	71人					経営管理課								
								効果的な情報発信(下水道)							検針受付収納等事業(包括委託)	定性 H	6				サービス課		
															排水設備、除害施設の設置に関する受付業務・工事申請の審査、検査業務	受付件数	2,090件			○	○	あり	サービス課
															排水設備工事店の指定事務	指定事務件数	4件						サービス課
															包括外部民間委託導入検討	検討の進捗	1段階						下水施設課
															広域化・共同化の実施	実施の進捗	導入準備段階(検討)						経営管理課
															普及啓発に係るイベント等に関する事務	実施件数	3件						経営管理課
	体験型学習の実施	実施件数	8件													下水工事課							
	出前講座の実施	実施件数	0件													総務課							
	戦略的な経営														アセットマネジメント策定支援業務	定性 C	6				あり	経営管理課	
															審議会の運営(水道事業)	開催回数	3回					経営管理課	
								統計作成事務(水道事業)	定性 B	6					経営管理課								
								予算編成事務(財政収支等)	定性 B	6					経営管理課								
								財務会計システム運用管理業務	定性 B	9					経営管理課								
								決算関係事務	定性 B	6					経営管理課								
								企業債事務(元金償還金・利息償還金・借入金・利息・元金)	金額	79,690,398,007円					経営管理課								
								他会計出資金事務	出資金額	590,868,298円					経営管理課								
								他会計負担金事務	出資金額	3,432,913,008円					経営管理課								
								流域下水道建設費負担金事務	負担金額	198,530,156円					経営管理課								
	適正な予算編成と財務管理							流域下水道管理運営費負担金事務	負担金額	1,317,898,847円					サービス課								
								下水道使用料徴収事務負担金事務	負担金額	216,310,118円					サービス課								
								消耗品事務(経常以外)	金額	66,275円					総務課								
								農業集落排水事業特別会計の受託事業	定性 B	6				○		下水施設課							
								庶務関係事務(国庫補助関連、照会、回答、物品調達等)	定性 B	6					経営管理課								
								収益の確保							水道料金事務	収入額	5,703,363,455円					経営管理課	
															下水道使用料事務	収入額	3,818,857,294円					経営管理課	
															債券購入事務	購入金額	6億円					経営管理課	
遊休地・不用品等売却・土地貸付事務															金額	1,315,154円					総務課		
法令等に基づく事務の適正な実施														協議会の事務	定性 D	4			○		総務課		
	水道料金等の不納欠損事務	不納欠損額	5,399,669円												サービス課								
	スマートフォン購入・無線機更新	購入台数	0台												総務課								
	契約事務(工事及び業務等の入札・契約締結)	定性 B	6				○								総務課								
	物品関係事務(購入、在庫管理、修繕、改造、売払い)	定性 B	6												総務課								
	支払事務(工事、業務、光熱水費)	定性 B	6												総務課								
	災害、事故等の保険に関する事務	保険金収入額	1,215,887円												総務課								
	人事関係事務(職員の任免及び分限、懲戒など)	定性 B	6												総務課								
	給与関係事務	定性 B	6												総務課								
	文書関係事務	定性 B	6												総務課								

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指標	業務活動名	指標		主な関係するAMターゲット	D X	カ ゼ ー ポ ン ロ	計 画 対 象 化	課名
									定 性	数 値					
持続的な事業運営	健全な事業経営	料金回収率	95.48%	料金回収率 (水道)	111.8%			管理者の公印管理	定 性	B	6				総務課
								郵便物発送事務	支 出 額		2,049,675円				総務課
								会計伝票その他の証拠書類事務 (整理、保存)	定 性	B	9				経営管理課
								金融機関検査	定 性	B	9				経営管理課
								公金出納関係事務 (金融機関との契約締結)	定 性	B	6				経営管理課
								現金及び有価証券出納管理	定 性	B	9				経営管理課
								業務状況報告事務	定 性	B	6				経営管理課
								出納検査資料作成事務	定 性	B	6				経営管理課
								企業用財産関係事務 (取得、管理、処分)	定 性	B	6				総務課
								例規その他公表を要する事項の 公布、公表及び揭示	定 性	B	6				総務課
								事業管理者の秘書に関する事務	定 性	B	6				総務課
	組織の基盤強化	研究発表 等の件数	2件	研究発表等の 回数	6件	計画的な人材育成		内部研修関係事務	受 講 時 間 数		4時間				総務課
								外部研修関係事務	受 講 時 間 数		37時間				総務課
								各種研修会等の開催・参加	受 講 時 間 数		0時間				総務課
					組織体制の強化		上下水道局内の総合調整事務	定 性	D	4				総務課	

上下水道事業サービスレベル一覧表(決算額・人員)

基本方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	業務活動名	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名			
暮らしを支える上下水道	2,090,956	75,593	安全・安心な水道水の供給	810,091	51,872	適正な水質管理	111,721	703	水質試験・クリプト水質検査	79,994	703	水道浄水課			
									備品購入事務(水質管理用機器等)	31,727	0	水道浄水課			
									水安全計画の適切な運用	698,371	39,282	水質改善検討事業	175,044	38,950	水道浄水課
												水薬品費・動力費	523,326	332	水道浄水課
												給水装置工事事業者の指定事務	0	132	サービス課
									給水装置と貯水槽水道の 安全性確保	0	11,887	給水申込分担金事務	0	10,485	サービス課
			給水装置台帳管理業務	0	1,270	サービス課									
			貯水槽水道所有者への指導	0	0	サービス課									
			受益者負担金業務	3,468	4,486	サービス課									
			未普及地域の整備	1,278,544	21,003	下水道による環境の向上 (汚水)	1,280,864	23,721	未普及地域の整備	1,278,544	21,003	受益者負担システム運用管理業務	7,494	2,361	サービス課
												収納管理システム運用管理業務	0	498	サービス課
												汚水整備業務	1,264,237	10,462	下水工事課
												その他事業(下水道管渠築造工事など)	0	0	下水工事課
												下水道計画関連業務(汚水)	3,345	3,197	下水工事課
公共下水道の普及促進業務	0	2,476										サービス課			
下水道接続業務	0	170										サービス課			
整備地域での接続啓発	2,320	2,719	整備地域での接続啓発	2,320	2,719	衛生設備資金貸付金業務	2,320	73	サービス課						
						貸付金償還金業務	0	0	サービス課						
						水洗化システム運用管理業務	0	0	サービス課						

基本方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	業務活動名	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名									
強靱な上下水道	6,979,210	29,005	水道施設の再構築	1,574,674	2,624	水供給のバックアップ機能の確保	1,574,674	2,624	配水ブロック化業務	0	256	水道工事課									
									基幹管路再構築業務	1,574,674	2,368	水道工事課									
			安定した水供給の確保	2,369,360	11,179				水道管路の耐震化 (重要給水施設供給ルート)	293,971	2,408	管路耐震化事業(重要給水施設)	0	2,408	水道工事課						
									水道管路の耐震化(基幹管路)	0	0	管路耐震化事業(導・送水管)	0	0	水道工事課						
									水道管路の耐震化 (その他管路)	1,218,446	8,390	配水管整備事業 (道路整備、漏水多発)	681,322	2,860	水道工事課						
									浄水場等の耐震化	24,198	0	配水管整備事業(受託)	537,125	5,530	水道工事課						
									水源の取水量維持	832,745	381				上水道計画関連業務 (認可、更新需要、耐震化、広域化等)	0	278	施設耐震化事業	24,198	0	水道浄水課
															泉水受水業務	832,745	0	水道浄水課			
															水源取水施設改良業務	0	0	水道浄水課			
			取水口清掃業務	0	103	水道浄水課															
			地震対策の推進 (汚水・雨水)	186,511	7,063				下水道ポンプ場の耐震化	0	0	ポンプ施設耐震業務	0	0	下水施設課						
									下水道管路の耐震化	180,792	6,912	管渠耐震業務	180,792	6,912	下水工事課						
									災害対応トイレの整備	5,719	151	災害対策業務 ※災害対応トイレ築造	5,719	151	下水工事課						
			浸水対策の推進 (雨水)	2,833,648	6,767				下水道(雨水)施設の整備	2,833,360	6,229	雨水整備業務	1,612,427	3,225	下水工事課						
									下水道ポンプ場の耐水化	0	432	雨水ポンプ場建設業務	1,206,377	1,471	下水工事課						
									民間の雨水貯留施設の普及促進	288	106	下水道計画関連業務(雨水)	14,555	1,534	経営管理課						
			危機管理体制の構築	11,272	1,101				危機対応力の強化(水道)	3,493	271	ポンプ施設耐水業務	0	432	下水施設課						
									災害対応資器材の確保(水道)	7,779	830	雨水貯留・浸透施設設置補助業務	288	106	サービス課						
			危機管理体制の構築 (汚水・雨水)	3,746	271				危機対応力の強化(下水道)	3,493	271	BCP計画の再整理	3,493	271	経営管理課						
									災害対応資器材の確保(下水道)	253	0	危機対策訓練・研修の実施(水道)	0	0	経営管理課						
			持続的な事業運営	13,622,713	139,375	適切な資産管理	1,262,570	60,282	計画的な維持管理(水道)	932,532	49,899	男川浄水場更新PFI事業(維持管理)	123,950	261	水道浄水課						
												施設改修事業	209,261	3,579	水道浄水課						
水道施設台帳システム運用管理業務	11	0										水道浄水課									
給水管修繕・舗装復旧工事	133,970	1,637										水道工事課									
漏水調査委託事業	39,699	44										水道工事課									
配水施設維持修繕工事	43,528	955										水道工事課									
産業廃棄物の運搬・処分業務委託	3,619	12										水道工事課									
水道事故対応業務 (漏水・路面陥没・濁り・凍結等)	52,030	41,048										水道工事課									
管内面調査委託事業	7,810	61										水道工事課									
管内面洗浄委託事業 (シールコート対策)	4,840	25										水道工事課									
既設管撤去工事	165,944	805										水道工事課									
水道メーター設置業務	77,637	63										サービス課									
水道メーター取替業務	70,232	1,411										サービス課									
計画的な老朽化対策(水道)	330,039	10,383																機械設備改良業務	157,740	778	水道浄水課
																		国県事業負担金	2,081	188	水道浄水課
									施設更新業務(土木建築)	85,868	2,432							水道浄水課			
									計装電気設備改良業務	84,350	1,744							水道浄水課			
									老朽管更新事業	0	5,023							水道工事課			
									水道台帳管理業務	0	218							水道工事課			
									給配水施設修繕事業	0	0							水道工事課			

基本方針	R4決算		施策方針	R4決算		施策	R4決算		業務活動名	R4決算		課名
	(千円)	人員(時間/年)		(千円)	人員(時間/年)		(千円)	人員(時間/年)		(千円)	人員(時間/年)	
持続的な事業運営	13,622,713	139,375	適切な資産管理 (汚水・雨水)	3,392,226	14,914	計画的な維持管理 (下水道)	831,909	11,315	特定施設排水届の業務	6,834	72	サービス課
									管渠修繕業務	139,015	617	下水施設課
									管渠維持管理委託業務	88,918	1,795	下水施設課
									管渠等維持管理業務 (補修・管溝・草刈・施設内樹木剪定等)	170,613	690	下水施設課
									管渠不明水調査業務	7,447	100	下水施設課
									緊急修繕業務(管渠破損・閉塞等)	86,467	1,000	下水施設課
									下水道施設運転管理業務	238,356	963	下水施設課
									下水道台帳運用管理業務	25,435	351	下水施設課
									下水道台帳閲覧サービス業務	246	1,090	サービス課
									窓口業務 (各種届出・承認申請・審査・検査)	0	3,703	下水施設課
									ポンプ場修繕業務	67,677	742	下水施設課
									ポンプ設備管理システム運用 委託業務	900	145	下水施設課
									管渠築造業務(支障移転)	0	0	下水工事課
									水質試験業務	0	47	下水工事課
			計画的な老朽化対策 (下水道)	2,560,317	3,599	ポンプ施設改築業務	817,221	1,221	下水施設課			
						管渠改築業務	1,743,096	2,378	下水施設課			
						配水管布設・布替事業	41,087	90	サービス課			
			企業価値の向上	394,876	10,798	お客様サービスの質の向上 (水道)	393,763	1,219	休日夜間緊急対応業務	4,743	0	サービス課
									上下水道局検針受付収納等事業 (包括委託)	347,933	1,129	サービス課
						効果的な情報発信(水道)	419	1,435	浄水場公開業務	0	19	水道浄水課
									出前講座の実施	0	31	総務課
			水源保全の推進	693	8,144	啓発に係るイベント等に関する事務	419	1,386	経営管理課			
						水源保全事業	693	8,144	経営管理課			
			企業価値の向上 (汚水・雨水)	527	15,248	お客様サービスの質の向上 (下水道)	0	13,126	検針受付収納等事業(包括委託)	0	4,632	サービス課
									排水設備、除害施設の設置に関する 受付業務・工事申請の審査、検査業務	0	8,185	サービス課
									排水設備工事店の指定事務	0	109	サービス課
									包括外部民間委託導入検討	0	200	下水施設課
広域化・共同化の実施	0	0							経営管理課			
効果的な情報発信 (下水道)	527	2,122	普及啓発に係る イベント等に関する事務	479	1,386	経営管理課						
			体験型学習の実施	48	706	下水工事課						
			出前講座の実施	0	31	総務課						
			アセットマネジメント策定支援業務	13,853	1,939	経営管理課						
健全な事業経営	8,572,238	38,052	戦略的な経営	14,063	2,484	審議会の運営(水道事業)	210	317	経営管理課			
						統計作成事務(水道事業)	0	228	経営管理課			
						予算編成事務(財政収支等)	0	1,936	経営管理課			
			適正な予算編成と財務管理	8,447,826	14,644				財務会計システム運用管理業務	5,321	10	経営管理課
									決算関係事務	0	1,972	経営管理課
									企業債事務 (元金償還金・利息償還金・借入金・ 利息・元金)	6,709,765	1,223	経営管理課
									他会計出資金事務	0	1,223	経営管理課
									他会計負担金事務	0	172	経営管理課
									流域下水道建設費負担金事務	198,530	101	経営管理課
									流域下水道管理運営費負担金事務	1,317,899	106	サービス課
									下水道使用料徴収事務負担金事務	216,310	150	サービス課
									消耗品事務(経常以外)	0	1,260	総務課

基本方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	業務活動名	R4決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名				
持続的な事業運営	13,622,713	139,375	健全な事業経営	8,572,238	38,052	収益の確保	101,487	3,982	農業集落排水事業特別会計の受託事業	0	5,033	下水施設課				
									庶務関係事務(国庫補助関連、照会、回答、物品調達等)	0	1,459	経営管理課				
									水道料金事務	0	1,994	経営管理課				
									下水道使用料事務	0	1,557	経営管理課				
									債券購入事務	100,000	258	経営管理課				
						法令等に基づく事務の適正な実施	8,862	16,942	遊休地・不用品等売却・土地貸付事務	1,487	173	総務課	協議会の事務	50	393	総務課
													水道料金等の不納欠損事務	43	4,338	サービス課
													スマートフォン購入・無線機更新	1,255	164	総務課
													契約事務(工事及び業務等の入札・契約締結)	0	3,095	総務課
													物品関係事務(購入、在庫管理、修繕、改造、売払い)	0	0	総務課
													支払事務(工事、業務、光熱水費)	0	1,136	総務課
													災害、事故等の保険に関する事務	5,663	35	総務課
													人事関係事務(職員の任免及び分限、懲戒など)	0	345	総務課
													給与関係事務	419	1,764	総務課
													文書関係事務	0	1,915	総務課
													管理者の公印管理	0	7	総務課
													郵便物発送事務	1,270	450	総務課
													会計伝票その他の証拠書類事務(整理、保存)	0	1,193	経営管理課
													金融機関検査	0	29	経営管理課
													公金出納関係事務(金融機関との契約締結)	0	29	経営管理課
						現金及び有価証券出納管理	163	686	経営管理課							
						業務状況報告事務	0	13	経営管理課							
						出納検査資料作成事務	0	330	経営管理課							
						企業用財産関係事務(取得、管理、処分)	0	780	総務課							
						例規その他公表を要する事項の公布、公表及び掲示	0	55	総務課							
						事業管理者の秘書に関する事務	0	186	総務課							
						組織の基盤強化	276	81	計画的な人材育成	276	81	総務課	内部研修関係事務	0	81	総務課
			外部研修関係事務	276	0								総務課			
			各種研修会等の開催・参加	0	0								総務課			
			組織体制の強化	0	0	上下水道局内の総合調整事務	0	0	総務課	上下水道局内の総合調整事務	0	0	総務課			

用語解説

用語	解説
ア行	
RPA	Robotic Process Automationの略称。定型作業を自動化する技術で事務の効率化や書類の電子化が期待される。
アセットマネジメント	資産(アセット)を効率よく管理・運用(マネジメント)すること。岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略では、「アセット(ヒト、モノ、カネ)からの価値を実現するためにリスク、コスト、パフォーマンスのバランスを調整すること」と定義している。
1日最大給水量	1日最大給水量年間で、1日に給水される量が最大のもの。
1日平均配水量	1日平均配水量年間に配水した総流量を年日数で除したもの。
雨水貯留施設	屋根に降った雨水を貯留し、水資源として活用するための施設。岡崎市では、普及促進のために設置時の助成制度を設けている。
雨水ポンプ場	雨水を自然に排水することができない地盤が低い地域において、管きよで流下させた雨水を、ポンプで揚水して河川などに放流するために設ける施設。
AI	Artificial Intelligenceの略称。人間の知的能力をコンピュータ上で実現する技術の総称で、蓄積データを用いた推論や判断、言語や文字の自動処理により、事務の効率化が期待される。
液状化	地震の際に、地下水位の高い砂地盤が振動により液体状になる現象。
污水处理施設	家庭や事業所から排出される汚水を処理する施設のこと。「公共下水道」「農業集落排水」「浄化槽」などがある。
污水处理水量	下水処理場などで処理された下水の水量。
汚水中継ポンプ場	管路延長が長い場合、下流に行くほど管きよを深く埋設する必要があるため、途中で汚水を地表近くまで揚水し、次のポンプ場または処理場へ送水するために設ける施設。
力行	
基幹管路	導水管、送水管及び配水本管のことをいう。
企業債	地方公共団体が地方公営企業の建設、改良などに要する資金にあてるために起す地方債をいう。
給水区域	水道事業が給水を行う区域。事業計画に定める給水区域内の需要者から給水の申し込みを受けた時は、正当な理由がなければ、これを拒んではないこととされている。
給水原価	有収水量1㎡あたりの費用。
給水人口	水道により水を供給している人口。

用語	解説
力行	
給水装置	需要者に水を供給するため、水道事業者が設置した配水管から分岐して設けられた給水管及び給水用具。
供給単価	有収水量1㎡あたりの収益。
計画1日最大給水量	施設計画の基本となる水量で、年間の1日給水量のうち最大のものをいう。
計画給水人口	水道事業経営の認可に係わる事業計画において定める給水人口。
経常収支比率	給水収益や一般会計からの繰入金等の収入で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。
経費回収率	污水处理経費が下水道使用料で回収することができるかを表す指標。
下水道災害対応トイレ	マンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確認するためのもの。
下水道施設	下水を排除するために設置される排水管、排水きよ、処理施設、またはこれらを補完するために設置されるポンプ施設の総称。
県水	愛知県の事業として、水を浄水処理し、水道水を水道事業体に供給をしているもの。岡崎市は北野配水場と上地配水場の2箇所受水(愛知県から水道水を受け取る)している。
広域化・共同化	事業者間で、施設の統合や共同利用を行ったり、共同で事務を行ったりすること。
公共下水道事業	汚水の処理と雨水の排除による浸水の防除、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全という機能を果たす公共下水道を運営する事業。
公民連携	官(公共)と民(民間)が連携して、互いの強みを生かすことにより最適な公共サービスを提供し、地域の価値や市民満足度の最大化を図る手法の概念を総称したもの。
合流式下水道	汚水及び雨水を同一の管きよで排除する方式。
サ行	
指定給水装置工事事業者	水道事業者が、水道法に基づき、給水装置の工事を適正に行うことができる者として指定した工事事業者。
重要給水施設	災害時においても、安定した給水が必要となる基幹病院等の重要施設。そこに至るまでの管路は優先的に耐震化することが求められている。
受水施設	県水を受水し、給水先に送るために、一時的に水を貯めておく施設。
取水量	取水した原水の水量。
浄化槽	水洗便所と連結してし尿及び生活排水を処理し、公共下水道以外に放流するための設備又は施設。岡崎市(環境部)では、既存の単独処理浄化槽や汲み取り便槽から、合併処理浄化槽へ転換するための補助事業を行っている。

	用語	解説
サ 行	承認基本給水量	1日あたりの県水の受水量の契約水量のこと。毎年度愛知県と協議し決定している。
	(下水道)処理区域	下水道の整備対象とする区域であり、下水を処理場で処理する区域。
	水源	浄水処理を行う水を取水する場所。
	水源保全	水源かん養機能(洪水を緩和し、水資源を貯留し、水質を浄化する機能)を有する森林を水源林といい、その保全を行うこと。
	水質基準	水を利用し、供給し、または排出する際に標準とする基準。水道法、下水道法などの法律によって水質の基準値が定められている。
	水洗化人口	水洗トイレを設置するなどして、公共下水道を実際に使用している人口。
	水道事業	水道により水を供給する事業。ただし、給水人口が100人以下である水道によるものを除く。
	水道施設	取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設及び配水施設をいう。
	水道水質検査計画	水源や浄水場、家庭のじゃ口などで行う水質検査について、毎事業年度の開始前に作成し、公表しているもの。
	送水管	浄水施設から配水施設へ水を送る管。
タ 行	耐水化	構造物本体の補強や開口部の閉塞、外構施設の増強などにより、水が浸水しない状態にすること。
	ダウンサイジング	人口減少に応じて施設規模の適正化を行うこと。
	単独公共下水道	自ら処理場を保有し、汚水を処理する公共下水道。岡崎市は、平成21年に八帖処理場を廃止するまで、単独公共下水道であった。
	地下水	地表面下にある水。
	貯水槽水道	水道事業からの水の供給を受け、一旦水を貯留したあと水を供給する水道。
	導水管	取水施設から浄水施設へ水を送る管。
	(総)トリハロメタン	水道法で定められた51の水質検査項目のうちの1つ。水質管理の指標の代表値に用いられる。
ナ 行	(水道事業)認可	水道法により、水道事業を営もうとする者は、厚生労働大臣の認可を受けなければならないこととされている。
	農業集落排水事業	農業集落における農業用排水の水質保全等を目的として、し尿や生活排水を収集・処理する汚水処理施設、雨水を処理する雨水排水施設、発生汚泥を処理するコンポスト施設などを整備する事業。

	用語	解説
ハ 行	配水管	配水施設から給水先へ水を送る管。
	配水量	配水池から配出された水量。
	表流水	河川、湖沼の水のようにその存在が完全に地表面にある水。取水が容易で量が確保しやすく、もっとも優れた水道水源の一つ。
	伏流水	河川の流水が河床の下へ浸透した浅い地下水。地中で自然のろ過が行われるため、表流水に比べて水質が良好で安定している。
	分流式下水道	汚水と雨水を別々の管路で排除する方式。
マ 行	水安全計画	水源から給水栓に至る全ての段階で危害評価と危害管理を行い、安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するため策定された計画。
ヤ 行	有収水量(水道)	配水池から各家庭の給水栓の間に漏水した量や、公園用水、消防用水などを除いた料金収入の対象となる水量。
	有収水量(下水道)	下水道で処理した汚水のうち、不明水を除いた使用料収入の対象となる水量。
	有収率(水道)	配水量に対する有収水量の割合。
	有収率(下水道)	処理した汚水量に対する有収水量の割合。
ラ 行	ライフサイクルコスト	構造物などの建設から解体までに要する費用のこと。ライフサイクルコストは、初期建設費であるイニシャルコストと、エネルギー費、保全費、改修、更新費などのランニングコストにより構成される。
	流域下水道	市町村の枠を超え、広域的に下水の排除処理を行うもの。岡崎市は、愛知県が運営する矢作川流域下水道に接続している。